

事業報告

定款の定めるところに従い、廃棄物を適正に処理し、資源循環型社会の形成に資する事業を推進するとともに、広く公共の福祉の見地から公衆衛生の向上を図ることにより、住民の健康で文化的な生活環境の確保に寄与することを目的に次の事業を行った。

I 公益目的事業

1 ごみ収集及び運搬業務 【環境局】

令和5年度決算

782,886 千円
(811,171 千円)

令和4年度決算

752,277 千円
(786,398 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 家庭系ごみ

福岡市から委託を受け、家庭から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ、空きびん・ペットボトル、粗大ごみ）の収集運搬を行った。

【収集地区】		(令和6年3月末現在)
区分	収集地区	世帯数(件)
東区	香椎照葉	5,860
中央区	地行浜	547
早良区	百道浜	3,518
西区	愛宕浜	3,673
合計		13,598

【家庭ごみ収集運搬状況】		
区分	収集量(t)	運搬台数(台)
可燃性ごみ	5,115	2,389
不燃性ごみ	278	189
空きびん・ペットボトル	249	212
粗大ごみ	173	335
合計	5,815	3,125

(2) 事業系ごみ

福岡市から許可を受け、事業所から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ）の収集運搬及びごみ処理料金の収納を行った。

【収集地区】

(令和6年3月末現在)

区分	収集地区	契約件数 (件)
東区	香椎照葉、香椎浜ふ頭、みなと香椎	192
中央区	舞鶴、地行浜外	2,132
南区	井尻、大橋、弥永外	1,190
早良区	百道浜	91
西区	愛宕浜、小戸	59
市有施設	東区、中央区、早良区	33
合計		3,697

【事業系ごみ収集状況】

区分	収集量(t)	運搬台数 (台)
事業系ごみ	13,198	7,172

(内生ごみ 36 t、53 台含む)

【事業系ごみ処理料金集金状況】

(令和6年3月末現在)

区分	売上金		集金額		未収金		集金率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	2,200	64,995,784	2,166	64,468,844	34	526,940	98.5%	99.2%
現年度	20,782	615,838,432	18,561	546,983,336	2,221	68,855,096	89.3%	88.8%
合計	22,982	680,834,216	20,727	611,452,180	2,255	69,382,036	90.2%	89.8%

(3) 事業系ごみの古紙リサイクル

事業所から排出された古紙を収集し、福岡市リサイクルベースへの運搬を行った。(令和2年10月から分別の義務化)

【古紙の分別回収：収集状況】

区分	収集量(t)	運搬台数 (台)
古紙	807	650

(4) 公共施設等の資源物収集運搬業務

福岡市から委託を受け、区役所等（11 か所）の資源回収ボックスで回収された資源物を収集し、再資源化施設への運搬を行った。なお、令和4年度（令和4年5月）から新たにプラスチックが収集品目に追加され、収集を開始した。

区 分	収集量(t)
空きびん	134
ペットボトル	52
空き缶	39
プラスチック	12
その他（古着、白色トレイ、蛍光管など）	34
合 計	271

(5) 燃料電池車によるごみ収集運搬業務

福岡市から委託を受け、令和6年3月よりFC（水素燃料電池）ごみ収集車による家庭系ごみの収集運搬業務を行った。

(6) プラスチックごみ戸別収集等業務委託

福岡市から委託を受け、令和5年6月から8月の3か月間、対象地域において、一般家庭からプラスチックを収集し、再資源化施設へ運搬を行う「プラスチックごみ戸別収集モデル事業」を行った。

(7) 災害廃棄物の収集・運搬支援

「災害廃棄物収集運搬行動計画」及び「災害廃棄物収集運搬行動マニュアル」の更新、並びに災害廃棄物の収集・運搬に使用する車両の運転技能研修を実施し、災害廃棄物収集運搬支援に係る組織体制の構築を行った。なお、令和5年度は福岡市及び他の自治体からの支援要請等は無かった。

2 福岡市家庭系ごみ処理手数料徴収事務 【環境局】

令和5年度決算	820,551 千円	令和4年度決算	900,125 千円
	(820,606 千円)		(899,830 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、指定袋（家庭用ごみ袋）の調達、保管及び指定袋取扱店（小売店）への配送を行うとともに、ごみ処理手数料の調定、収納を行った。

また、バイオマスプラスチックを配合した可燃物用指定袋の一部調達を行った。

【調達及び調定枚数】

（令和6年3月末現在）

区 分	調達枚数（枚）	調定枚数（枚）
可燃物用	80,100,000	82,061,820
（内バイオマスプラスチック配合袋）	（10,000,000）	（10,000,000）
不燃物用	6,600,000	6,454,850
空きびん・ペットボトル用	6,200,000	6,341,780
合 計	92,900,000	94,858,450

【家庭系ごみ処理手数料徴収状況】

（令和6年3月末現在）

区 分	調 定		収 納		未 収	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
過年度	7	667,020	0	0	7	667,020
現年度	1,591	3,301,264,330	1,502	3,131,530,390	89	169,733,940
合 計	1,598	3,301,931,350	1,502	3,131,530,390	96	170,400,960

3 福岡市粗大ごみ受付センター業務等 【環境局】

令和5年度決算
123,289 千円
(123,102 千円)

令和4年度決算
131,254 千円
(131,254 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、家庭から排出される粗大ごみの収集受付を電話、ファックス、インターネット、LINEにより行うとともに、ごみ処理全般に関する市民からの相談・要望等への対応を行った。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、パーテーションを設置するなど、受付センター内での集団感染防止を徹底した。

【受付状況等】

(単位：件)

収集受付		301,291
(内訳)	電話・FAX (比率)	130,879 43.4%
	インターネット (比率)	56,613 18.8%
	LINE (比率)	113,799 37.8%
追加・変更、取消し等		29,159
相談等		46,123
合 計		376,573

4 福岡市粗大ごみ処理手数料収納事務 【環境局】

31,170 千円
(31,086 千円)

36,258 千円
(36,320 千円)

福岡市から委託を受け、粗大ごみ処理券（300円券、500円券、1,000円券）を市指定の取扱店（コンビニ、個人商店等）に納品するとともに、粗大ごみ処理手数料の収納を行った。

【粗大ごみ処理手数料収納状況】

(令和6年3月末現在)

区 分	収納枚数(枚)	収納金額(円)
300円券	286,044	85,813,200
500円券	119,320	59,660,000
1,000円券	42,211	42,211,000
合 計	447,575	187,684,200

5 福岡市し尿収集運搬業務 【環境局】

令和5年度決算
173,952 千円
 (172,438 千円)

令和4年度決算
169,557 千円
 (169,654 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、家庭や事業所のし尿収集（定期収集）及び工事現場やイベント会場の仮設トイレのし尿収集（臨時収集）を行った。

【定期収集世帯数】

(令和5年4月現在)

区	世帯数(件)	区	世帯数(件)
東区	190	城南区	50
博多区	65	早良区	337
中央区	8	西区	397
南区	89		
合計		1,136	

【し尿収集状況】

区分	件数(件)	収集量(kl)
定期収集	20,039	5,134
臨時収集	13,667	2,912
合計	33,706	8,046

6 福岡市し尿処理手数料徴収事務 【環境局】

47,131 千円
 (46,738 千円)

41,924 千円
 (41,651 千円)

福岡市から委託を受け、し尿処理手数料の調定、収納を行った。

【し尿処理手数料徴収状況】

(令和6年3月末現在)

区分	調定		収納		未収		収納率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	465	1,472,352	219	589,600	246	882,752	47.1%	40.0%
現年度	20,472	48,505,200	20,086	47,521,800	386	983,400	98.1%	98.0%
合計	20,937	49,977,552	20,305	48,111,400	632	1,866,152	97.0%	96.3%

7 福岡市葬祭場管理運営業務 【保健医療局】

令和5年度決算

608,595 千円

(606,429 千円)

令和4年度決算

586,537 千円

(588,095 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

指定管理者として、里山の緑豊かな環境に囲まれ市民に安らぎとゆとりを与える「刻の森・福岡市葬祭場」において、厳粛な場に相応しい接遇とサービスの提供に努め、感染症等対策を徹底し、火葬予約受付、火葬料等の徴収、会葬者案内、火葬施設及び周辺緑地の維持管理を行った。

【火葬件数等の状況】

区分		件数(件)
火葬	人体	12,683 件 (大人 12,665 件、小人 18 件)
	死産児	433 件
改葬火葬		32 件
待合室の利用		8,624 件 (利用率 68.0%)

8 排水設備完了検査業務 【道路下水道局外】

49,648 千円

(66,283 千円)

51,362 千円

(58,875 千円)

福岡市、古賀市及び糟屋郡5町(宇美町、篠栗町、須恵町、久山町、粕屋町)から委託を受け、排水設備(家庭等から出る汚水及び雨水を公共下水道に排水するための設備)の新設等に係る完了工事の検査を行った。

【検査件数】

区分	福岡市	宇美町	篠栗町	須恵町	久山町	粕屋町	古賀市	合計
検査件数(件)	4,406	217	259	291	87	186	372	5,818

9 福岡市西部3Rステーション管理運営業務 【環境局】

52,023 千円

(51,576 千円)

47,155 千円

(51,565 千円)

指定管理者として、3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する啓発を目的に情報発信、講座・イベントの開催、不用品の引取・提供等、循環型社会の形成に資する事業を企画・実施するとともに、地域や環境活動団体、企業、学校などとの連携・共働により地域の環境啓発活動を支援し、地域で活動するリーダーやボランティア等の人材育成を行った。

新型コロナウイルス感染症対策に関しては5類感染症移行後も消毒清掃や室内換気など必要に応じて対策を継続し、市民が安心・安全に利用できるよう施設運営を実施した。

【運営状況】

事業利用者数 56,114 人										
施設内事業利用者 50,187 人					施設外事業利用者 5,927 人					
一般利用者	体験、実践、学習、人材育成講座等		館内イベント (オンライン含む)		出前講座、人材育成等 (小学校等環境学習を含む)		主催イベント		地域イベント等	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
46,967	569	2,195	8 (1)	1,025 (10)	101	2,427	17	2,099	8	1,401

※ () の数字はオンライン

10 自主事業

令和5年度決算	令和4年度決算
42,575 千円	28,465 千円
(16,070 千円)	(11,062 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 廃棄物埋立管理技術普及啓発事業

① JICA 研修受託事業

準好気性埋立構造（福岡方式）による廃棄物埋立管理技術について、開発途上国から研修員を受け入れ、実技研修を行った。

【開催状況】

名称	開催方法	期間	研修対象
JICA 課題別研修	対面による研修	令和5年10月20日 ～11月24日	ブータン、エチオピア2、ケニア、モザンビーク、ペルー、パプアニューギニア、サモア、南スーダン、バヌアツ 計9か国 10人
JICA 国別研修	対面による研修	令和6年2月5日 ～2月28日	エチオピア6人

② FMGN 国内専門家研修事業

福岡方式グローバルネットワークの取組みとして、「福岡方式」の技術移転に携わる技術者を対象に国内専門家向けの研修を実施し、「福岡方式」の適正な技術の理解と的確な技術移転を推進するための研修会を実施した。

- ・研修期間： 令和5年10月20日～25日、11月6日～10日
- ・研修員： 国内専門家 10人（JICA オブザーバー2人含む）

(2) 環境学習事業

新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、小学生や幼児を対象に福岡市のごみの現状や環境問題について体験型の講座を行い、ごみ減量や環境問題に関する啓発を行った。

① 留守家庭子ども会出前講座（R6年度から放課後児童クラブ出前講座に名称変更）

留守家庭子ども会を対象に、環境学習や不用になったものを活用したリサイクル工作などの体験講座を行った。

実施校数：25校（主に小学校の夏休み期間）

参加人数：1,922人

② 幼児環境出前講座

保育園・幼稚園の年長児（6歳）を対象に、成長段階早期に環境意識の向上を図ることを目的とした体験型環境学習講座（出前講座）を実施した。

実施園：1園

参加人数：40人

③ コンポスト学習事業

小学生等を対象に、福岡市のごみの現状や環境問題についての講習を行うとともに、段ボール箱を利用した生ごみ堆肥作りからその利用までの実践活動を通して、ごみ減量や環境問題に関する啓発を行った。

実施校数：14校（小学校以外（保育園・幼稚園）での実施分6か所を含む。）

参加人数：1,165人

生ごみ堆肥化セットの配布数：140セット（家庭用無料配布23セットを含む）

④ 環境わくわく出前授業運営業務

環境の保全及び創造に向けた取組みを広げていくために、保育園や幼稚園、小学校、公民館などを主体とした環境教育・学習授業等に、福岡市の「環境教育・学習人材リスト」に登録している環境に関する知識を有する講師を派遣する事務局業務を実施した。

実施回数：58回（保育園、幼稚園、小学校、公民館及び地域団体等）

参加人数：1,841人

実施場所：福岡市内及び近郊

講座内容：ダンゴムシを観察してみよう！等 他36講座

（3）環境啓発事業

環境フェスティバル及びラブアース・クリーンアップ等

福岡市等が実施する環境啓発イベントへの参画など、環境分野における市民啓発活動を行った。

① 親子ごみ収集ミッドナイトツアー（夜間ごみ収集運搬業務の見学等）

実施日：令和5年7月28日（財団単独）、8月4日（環境事業協会と共催）

参加人数：7月28日10組20人、8月4日19組38人、計29組58人

② 環境フェスティバルふくおか2023【令和5年10月7日】（協賛金のみ）

③ ラブアース・クリーンアップ2023【令和5年6月11日】（大岳会場の運営）

④ 西区環境フェスタ【令和5年10月1日】（ブース出展）

⑤ いとにぎわい祭り【令和5年9月24日】（パッカー車展示及びごみ積込み体験）

（4）ごみ（環境）に関する調査・研究等

・事業系食品廃棄物のリサイクルに関する調査

令和6年春の食品廃棄物リサイクル施設の完成を見据え、財団の収集エリアにおける収集シミュレーション調査を実施し、収集運搬体制の構築に向け、潜在的な食品廃棄物排出量や作業時間等のデータ取得を行った。

・脱炭素に向けた取り組み

事業活動に伴う環境負荷を把握・評価し、社屋や業務車両にかかるエネルギー使用に起因した二酸化炭素排出量の削減を推進するため、再生可能エネルギーの利用促進や、業務用リース車の次世代自動車への切替等を実施した。

II 収益事業

1 土地貸付等事業

(1) 土地貸付事業

旧西営業所用地について、事業用定期借地権の設定による土地貸付を行い、公益目的事業の推進に資するための安定的な財源の確保を図った。

(2) 雑収入

団体保険料事務費及び自動販売機販売手数料等の収入

III 理事会開催状況

令和5年度理事会の開催状況等は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	令和5年5月31日	議案第1号「令和4年度 事業報告及び決算」の件 議案第2号「定時評議員会の日時及び目的である事項等」の件	招 集 (Web会議併用)
第2回	令和5年6月29日	議案第3号「理事長（代表理事）選定」の件	決議の省略 (書面決議)
第3回	令和6年3月21日	議案第4号「令和6年度 事業計画案及び収支予算案」の件 議案第5号「公益財団法人ふくおか環境財団処務規程の一部改正」の件 議案第6号「公益財団法人ふくおか環境財団特定費用準備資金等取扱規程の制定及び理事会運営規則の一部改正」の件 議案第7号「特定費用準備資金の積立」の件	招 集

IV 評議員会開催状況

令和5年度評議員会の開催状況は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	令和5年4月1日	議案第1号「評議員の辞任に伴う補欠選任」の件	決議の省略 (書面決議)
第2回	令和5年4月1日	議案第2号「理事の辞任に伴う補欠選任」の件	決議の省略 (書面決議)
第3回	令和5年6月29日	議案第3号「令和4年度 事業報告及び決算」の件 議案第4号「公益財団法人ふくおか環境財団役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正」の件 議案第5号「理事及び監事の任期満了に伴う理事及び監事の選任」の件 議案第6号「評議員の任期満了に伴う評議員の選任」の件	招 集 (Web会議併用)

V 会計及び業務監査状況

監事による監査

令和5年度決算監査

実施年月日 令和6年5月14日・15日・17日

監 事 下田 康介 、松岡 伸明